

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月20日

計画の名称	南砺市公共下水道整備計画（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	南砺市												
計画の目標	下水道を整備することにより、快適な暮らしを実現し良好な水環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	392	A	392	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道を利用できる人口の割合を84%(H28年度末)から88%(R4年度末)に増加させる。 下水道処理人口普及率（%） 下水道が整備され共用開始された区域内の定住人口 / 行政人口	H28末 84%	%	R4末 88%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
とやま21世紀水ビジョンに基づき実施される要素事業：A全て														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	南砺市	直接	南砺市	管渠(汚水)	新設	城端幹線枝線整備	L=2.3km	南砺市						152	-	
	A07-002	下水道	一般	南砺市	直接	南砺市	管渠(汚水)	新設	農業集落排水施設接続広域化整備	L=1.6km	南砺市						238	-	
	A07-003	下水道	一般	南砺市	直接	南砺市	-	新設	広域化・共同化計画検討	長期収支分析 一式	南砺市						2	-	
												小計						392	
												合計							392

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 南砺市	事後評価の実施時期 令和5年4月
	公表の方法 南砺市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道未整備地区における整備をしたこと、農業集落排水施設の広域化を推進したことにより、下水道処理人口普及率の向上につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水処理施設の統廃合を検討し、汚水処理の広域化・共同化を進める。 （令和2年度末時点で南砺市内の汚水処理施設は概成（汚水処理人口普及率99.7%）済み。） 	

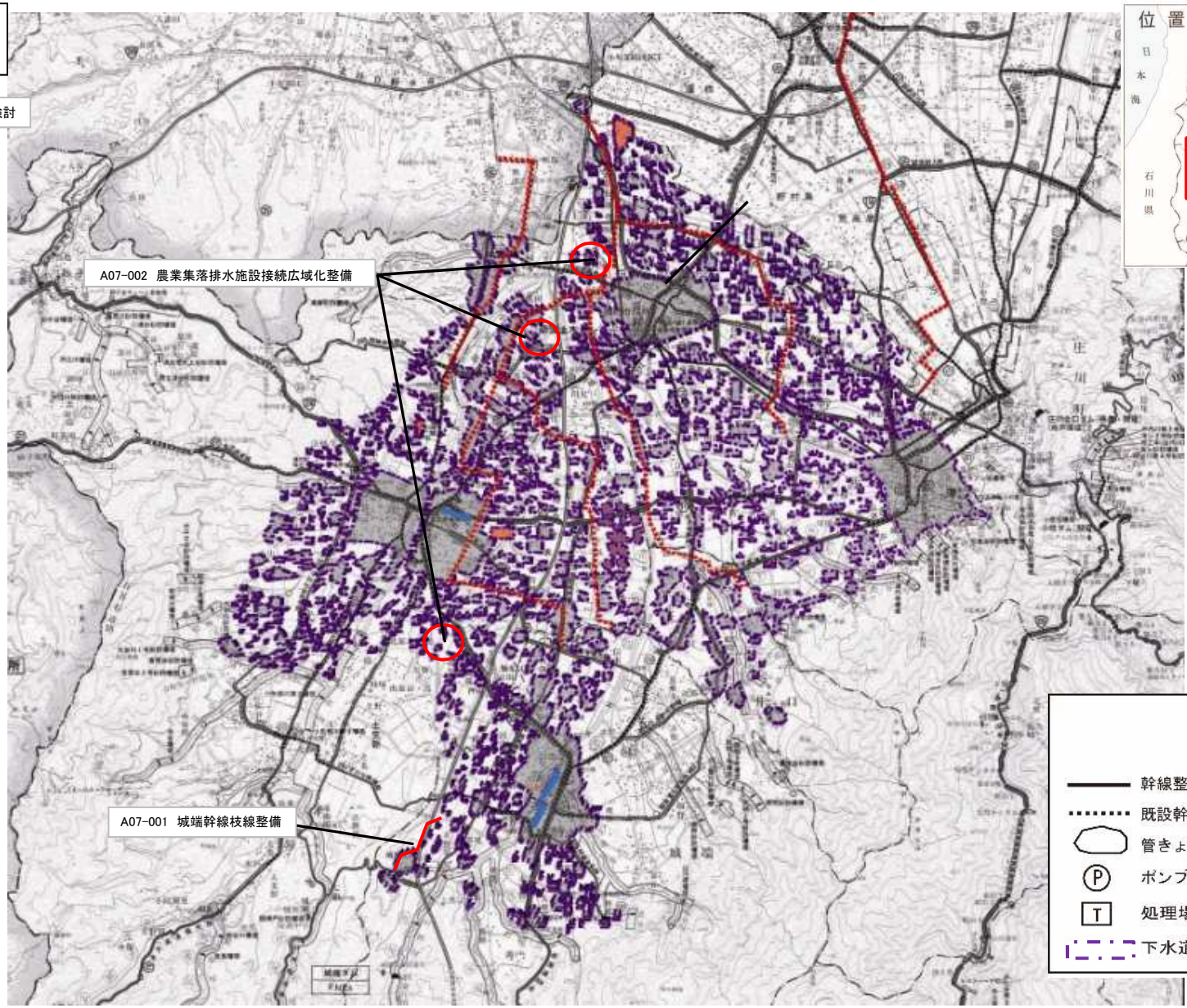
目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道が整備され供用開始された区域内の定住人口 / 行政人口	
	最終 目標値	88%
	最終 実績値	89%

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	南砺市公共下水道整備計画（重点計画）		
計画の期間	平成30年度 ～ 令和4年度（5年間）	交付対象	南砺市

詳細図 (小矢部川処理区)

A07-003 広域化・共同化計画検討
南砺市全域



凡例

— 幹線整備	— 汚水	— 雨水
⋯ 既設幹線	⋯ 汚水	⋯ 雨水
○ 管きよ整備	○ 汚水	○ 雨水
Ⓟ ポンプ場	Ⓟ 汚水	Ⓟ 雨水
Ⓧ 処理場		
- - - 下水道法による事業認可区域		